

2019 年国民平和行進通し行進者（決定）

■北海道—東京（太平洋コース）※根室出発 5月6日～7月27日



丸 宗市（まる そういち）さん（69歳）

通し行進経験：初参加

毎年5月6日夢の島からの1日と江戸川区内を毎年行進

所属：江戸川原水協 会長。元教職員組合江戸川支部委員長

推薦団体：東京原水協

【決意】核兵器禁止条約が採択されるという画期的な情勢のもと、一日も早い日本政府の署名・批准を住民、地方自治体に働きかけたいです。

■北海道—東京（日本海コース）※礼文島出発 5月6日～7月27日



矢部 常次（やべ つねじ）さん（70歳）

通し行進経験：2009年東京—広島

所属：JMITU 川崎支部 推薦団体：JMITU 中央本部

【決意】10年前に通し行進者として参加、その後も神奈川県内13日間の行進実行委員会事務局として援助しながら、地本内のJMITUの組合員の方に「平和の運動」を呼びかけ参加者を増やすことや、これまで先輩方が作り上げてきたJMITUのリレー行進での参加を推進してきました。核兵器禁止条約発効へ大きく情勢が変化する中、参加を決意しました。

■東京—広島コース ※5月6日～6月30日大阪への引き継ぎまで



小林 和江（こばやし かずえ）さん（77歳）

通し行進経験：2016年宮崎—広島、2017年沖縄—長崎

2018年は岩手県内。静岡県内は15年間通し行進。

所属・推薦団体：静岡県平和委員会

【決意】元気で歩き続けたい。核兵器無くそう！！声を出します。

■和歌山—広島コース ※6月8日三重県～8月4日広島終結まで



山口 逸郎（やまぐち いつろう）さん（87歳）

通し行進経験：2012年東京—広島、2014年北海道—東京（太平洋コース）、2015年東京—広島、2016年沖縄—広島、2017年富山—広島、2018年北海道—東京（日本海コース）

所属：被爆者の声をうけつぐ映画祭実行委員会

推薦団体：東京原水協、東京平和委員会

【決意】80歳から通し行進者として参加してから病みつきとなり今年で7回目。

すでに私の平和行進は始まっています。核兵器廃絶、原発ゼロ、原水爆禁止世界大会成功に向けて、「一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう」と呼びかけ歩きます。

■富山—広島コース 6月6日～8月4日



山田 太枝（やまだ たえ）さん（73歳）

通し行進経験：2016年北海道—東京（日本海コース）、2017年宮崎—長崎

所属：原水爆禁止世田谷区協議会

推薦団体：原水爆禁止東京協議会

【決意】「核兵器をなんとしてもなくしたい」そう考える多くの方と気持ちを一つにして日本全国を歩き抜く。このロマン溢れる平和行進を知ったのは3年前。

たくさんの素晴らしい方々に出会え、多くを学ばせて頂いた感激はいまも鮮明で

す。今年もまた皆さんと共に一歩でも二歩でも歩きたいと願っています。

■広島—長崎コース 7月5日～8月6日



藤元 理津子（ふじもと りつこ）さん（73歳）

通し行進経験：初参加

1992年より毎年5月6日夢の島からの1日参加

所属・推薦団体：日本勤労者山岳連盟

【決意】平和行進へ日本勤労者山岳連盟が参加したのは1986年からと聞きます。

それから毎年、全国の山仲間が広島、長崎へ旗を引き継いで歩いています。「平和だからこそ登山」「戦争、核兵器は最大の自然破壊」と労山内外に訴えます。

■宮崎—長崎コース 6月23日～8月6日



竹田 昭彦（たけだ あきひこ）さん（78歳）

通し行進経験：2001年から全11幹線コース

所属・推薦団体：原水爆禁止神奈川県協議会

【決意】核兵器禁止条約採択は、被爆者をはじめとする日本国民の願いが世界を動かしたと思います。核兵器禁止条約が一日も早く実効されますよう訴え、日本政府が核兵器禁止条約に賛成して批准するよう求めます。あわせて、核戦争につながる米軍基地の撤去を求めます。

■沖縄—長崎コース 6月16日～8月6日



米山 幸子（よねやま さちこ）さん（78歳）

通し行進経験：2008年東京—広島、2012年北海道—東京、2018年富山—広島

そのほか神奈川県内、沖縄県内、岩手県内。

所属・推薦団体：神奈川みなみ医療生協

【決意】唯一の被爆国日本政府がアメリカの「核の傘」にしがみつき、国際世論に背を向けているという国民として許し難い現実には怒り収まらず。昨年、日本海コースを行進して地方色豊かな、そして歩いて楽しい！！と実感できました。今年初

めて長崎の地へ平和行進者として足を踏み入れたいです。